

第7回公開フォーラム 開催プログラム

【日時】2024年11月19日(火)13:00～17:00[会場]、13:00～15:50[オンライン]

【場所】東京都立産業貿易センター浜松町館 3階北展示室

[浜松町館へのアクセス](#)

【オンライン】Zoom Webinar による会場からのライブ配信

(敬称略)

12:30 会場受付開始							
12:45 オンライン接続開始							
－ 第1部 2025年度TRAMI研究活動 － (会場+オンライン配信)							
13:00	<table border="1"><tr><td>開会宣言</td><td>TRAMI 運営委員 (株) アイシン 朝岡 克之</td></tr><tr><td>開会挨拶</td><td>TRAMI 理事長 日産自動車 (株) 平工 良三</td></tr><tr><td>来賓挨拶</td><td>経済産業省 自動車課 緑川 美桜 課長補佐</td></tr></table>	開会宣言	TRAMI 運営委員 (株) アイシン 朝岡 克之	開会挨拶	TRAMI 理事長 日産自動車 (株) 平工 良三	来賓挨拶	経済産業省 自動車課 緑川 美桜 課長補佐
開会宣言	TRAMI 運営委員 (株) アイシン 朝岡 克之						
開会挨拶	TRAMI 理事長 日産自動車 (株) 平工 良三						
来賓挨拶	経済産業省 自動車課 緑川 美桜 課長補佐						
13:10	<table border="1"><tr><td>特別講演「若者世代と一緒に未来の街を考える ～モビリティ・環境・エネルギー・コンパクトシティ～」</td></tr><tr><td>石巻専修大学 梅山 光広 教授 博士(工学) <プロフィール> トヨタ自動車では各種ハイブリッド車、燃料電池車など先進車の製品化を行い、CO₂低減環境シナリオ、まちづくりを提案。現在は石巻専修大学にて、AIを使ったモビリティ研究、まちづくりを提言されています。自動車産業を熟知する強みを活かした実践的な産学連携を展開されています。</td></tr><tr><td><要旨> 未来に向かっていくためには、共感を呼び起こす志（こころざし）が大切である。これから生きる若者のマインドを知り、今までの繁栄を支えてきた世代が若者世代と一緒に、価値観を共有して取り組むことが大切な時代となった。未来に向けて若者世代と共に取りくむ、持続可能なまちづくり、将来のモビリティ作り、再生可能エネルギーの地域活用について紹介する。</td></tr></table>	特別講演「若者世代と一緒に未来の街を考える ～モビリティ・環境・エネルギー・コンパクトシティ～」	石巻専修大学 梅山 光広 教授 博士(工学) <プロフィール> トヨタ自動車では各種ハイブリッド車、燃料電池車など先進車の製品化を行い、CO ₂ 低減環境シナリオ、まちづくりを提案。現在は石巻専修大学にて、AIを使ったモビリティ研究、まちづくりを提言されています。自動車産業を熟知する強みを活かした実践的な産学連携を展開されています。	<要旨> 未来に向かっていくためには、共感を呼び起こす志（こころざし）が大切である。これから生きる若者のマインドを知り、今までの繁栄を支えてきた世代が若者世代と一緒に、価値観を共有して取り組むことが大切な時代となった。未来に向けて若者世代と共に取りくむ、持続可能なまちづくり、将来のモビリティ作り、再生可能エネルギーの地域活用について紹介する。			
特別講演「若者世代と一緒に未来の街を考える ～モビリティ・環境・エネルギー・コンパクトシティ～」							
石巻専修大学 梅山 光広 教授 博士(工学) <プロフィール> トヨタ自動車では各種ハイブリッド車、燃料電池車など先進車の製品化を行い、CO ₂ 低減環境シナリオ、まちづくりを提案。現在は石巻専修大学にて、AIを使ったモビリティ研究、まちづくりを提言されています。自動車産業を熟知する強みを活かした実践的な産学連携を展開されています。							
<要旨> 未来に向かっていくためには、共感を呼び起こす志（こころざし）が大切である。これから生きる若者のマインドを知り、今までの繁栄を支えてきた世代が若者世代と一緒に、価値観を共有して取り組むことが大切な時代となった。未来に向けて若者世代と共に取りくむ、持続可能なまちづくり、将来のモビリティ作り、再生可能エネルギーの地域活用について紹介する。							
Q&A							
(15分程度の小休止)							
14:15	<table border="1"><tr><td>TRAMIが考えるCNシナリオと日本自動車産業への貢献</td></tr><tr><td>TRAMI 運営委員長 日産自動車 (株) 齊藤 康 <要旨> 地球の環境問題深刻化により自動車のCO₂排出削減の重要性は以前よりも増加、電動車の台数拡大が早急に必要である。TRAMIのカーボンニュートラルシナリオでは、車両駆動用電動モーターの材料資源不足と製造時CO₂排出増を同時に解決する手段としてモーターの超高回転化による電動駆動システムの小型・軽量化の技術研究を重視している。また電動駆動システムの小型化は電動車開発の設計自由度を向上させ新たな電動車の魅力創出につながる。将来の電動車拡大を日本の自動車産業が牽引するためTRAMIは研究活動を通じて貢献したいと考えている。</td></tr></table>	TRAMIが考えるCNシナリオと日本自動車産業への貢献	TRAMI 運営委員長 日産自動車 (株) 齊藤 康 <要旨> 地球の環境問題深刻化により自動車のCO ₂ 排出削減の重要性は以前よりも増加、電動車の台数拡大が早急に必要である。TRAMIのカーボンニュートラルシナリオでは、車両駆動用電動モーターの材料資源不足と製造時CO ₂ 排出増を同時に解決する手段としてモーターの超高回転化による電動駆動システムの小型・軽量化の技術研究を重視している。また電動駆動システムの小型化は電動車開発の設計自由度を向上させ新たな電動車の魅力創出につながる。将来の電動車拡大を日本の自動車産業が牽引するためTRAMIは研究活動を通じて貢献したいと考えている。				
TRAMIが考えるCNシナリオと日本自動車産業への貢献							
TRAMI 運営委員長 日産自動車 (株) 齊藤 康 <要旨> 地球の環境問題深刻化により自動車のCO ₂ 排出削減の重要性は以前よりも増加、電動車の台数拡大が早急に必要である。TRAMIのカーボンニュートラルシナリオでは、車両駆動用電動モーターの材料資源不足と製造時CO ₂ 排出増を同時に解決する手段としてモーターの超高回転化による電動駆動システムの小型・軽量化の技術研究を重視している。また電動駆動システムの小型化は電動車開発の設計自由度を向上させ新たな電動車の魅力創出につながる。将来の電動車拡大を日本の自動車産業が牽引するためTRAMIは研究活動を通じて貢献したいと考えている。							
Q&A							

14:35	TRAMI研究方針	<p>TRAMI 運営委員 日産自動車（株） 森 淳弘</p> <p><要旨> TRAMIは駆動モーターの超高回転化(5万rpm超) による小型・軽量電動駆動システムの実現に向けた研究を重点化している。これにはモーター本体の技術革新のみならず、減速機構造、インバーター制御を含めたシステム全体としての小型・軽量化とともに効率・熱・音の課題に対する技術的なブレークスルーが必要となる。TRAMIは今後技術領域をTRL4～5まで拡張した研究を推進する。</p>
Q&A		
14:55	TRAMI研究テーマ発表「電動車 快音化指針の構築」	<p>中央大学 戸井 武司 教授 博士(工学)</p> <p><プロフィール> 自動車、精密情報機器、家電などの快音設計、スマートサウンドデザインなど、快適かつ機能的な音環境（スマートサウンドスペース）の構築や音による構造物の状態検知に関する研究に携われ、その成果は多くの学会で受賞されるなど、音の第一人者です。</p> <p><要旨> BEVはエンジン消失に伴い車室内が静音化される一方、モーター、インバーターやギヤ等の高周波純音が不快感の要因になる。そこで、聴感特性と非定常の高周波純音の関連性より、不快に感じない音量を把握した。また、聴覚に与える視覚や運転動作の影響を明確にし、さらに加速意志により純音の認知が変化が生じることを解明した。</p>
Q&A		
15:35	TRAMI活動と参加魅力	<p>TRAMI 運営委員 （株）アイシン 宮崎 剛枝</p> <p><要旨> TRAMI主催の活動や参加制度の説明と、実際に参加されている方々の声を交えながら、その魅力を解説する。</p>
15:45	閉会の辞	TRAMI 専務理事 藤井 透
第2部 ご案内（オンライン配信終了 15:50）		
－ 第2部 ポスターセッション －（会場のみ）		
15:50	研究グループごとに2030年に向けた研究シナリオやロードマップ、2025年度研究テーマの説明を行います。実際に研究活動へ参加しているメンバーとの個別の質疑・ディスカッションができ、より深い理解を得ることができます。また、展示品・動画による紹介コーナーも準備しています。	